

2027年度 学生募集要項

総合型選抜

ア オ バ
A O V A 女子特別選抜



未来のエスキースを描く。

東北工業大学

目 次

I. アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

- 1. 東北工業大学の建学の精神・教育理念 1
- 2. 課程・学科の教育方針／アドミッション・ポリシー 2

II. 2027 年度入学者選抜の概要

- 1. 募集人員 3
- 2. 入試日程 3

III. AOVA 女子特別選抜概要

- 1. 求める学生像（アドミッション・ポリシー） 4
- 2. 入試の特徴 4
- 3. 出願資格 4
- 4. 対象学部・課程 4
- 5. 入試スケジュール 4
- 6. 選抜方法 4
- 7. 試験場 5
- 8. 試験の時間等 5
- 9. 合格者発表 5
- 10. 入学手続 5
- 11. その他 5

IV. 出願方法（Web 出願）・出願書類

- 1. 出願方法（Web 出願） 6
- 2. 出願書類 6
- 3. 出願書類提出上の諸注意 6
- 4. 検定料 6

V. 試験に関する事項等

- 1. 試験当日の諸注意 7
- 2. 個人情報の取り扱いについて 7
- 3. 特別な配慮を必要とする入学志願者との事前相談 8
- 4. 入学手続 8
- 5. 納付金（学費等） 8
- 6. 入学金優遇制度・工学系女子進学支援奨学金制度のご案内 9
- 7. 入学前教育 9
- 8. 入学前スクーリング 9

- 志望理由書【AOVA 女子特別選抜】 10
- 座席配慮申請書 11

I. アドミッション・ポリシー（入学受け入れ方針）

1. 東北工業大学の建学の精神・教育理念

建学の精神

わが国、特に東北地方の産業界で指導的役割を担う高度の技術者を養成する

ブランドスローガン

未来のエスキースを描く。

大学の理念

人間・環境を重視した、豊かな生活のための学問を創造し、それらの統合を目指す教育・研究により、持続可能な社会の発展に寄与する

教育方針

専門家として必要な素地、調和のとれた人格、優れた創造力と実行力を備えた人材の育成

本学の学生が身に付けるべき「共通学士力」

創造力	培った知識・技能を用いて、積極的・主体的にチャレンジし、学問・技術・環境・製品・サービス等、社会に役立つ新たな価値を創造することができる。	① 情報収集・分析力	課題発見・解決に必要な情報を見定め、適切な手段を用いて収集・調査することができ、それらの情報を論理的かつ多角的に分析して、現状を正しく把握することができる。
		② 論理的思考力	現象や事実の中に隠れている問題点とその要因を発見して、解決すべき課題を設定することができ、さまざまな条件を考慮して解決策を具体化し、実行に移すことができる。
統合力	創造したものを応用して、社会や人類のために正しく役立てることができるとともに、異文化、異分野、考えの異なるモノや人、多様な物事を組み合わせる柔軟な発想ができ、他者や地域との連携・協力・共創により、社会に貢献することができる。	③ 課題発見・解決力	自らの考えをまとめ、的確な方法・表現で主張することができ、多様な文化・分野の価値観の違いを理解し、他者と協調することができる。
		④ コミュニケーション力	向上心を持って学びを継続し、職業人としての意識を高めるとともに、修得した技術や知識を、社会の一員として主体的に地域の持続的発展のため役立てることができる。
		⑤ セルフマネジメント力	

AEGGポリシー

A 入学受入の方針（抜粋版）

Admission Policy

本学の人材育成の目標達成のため、入学後の成長が期待される人材として、高等学校等において身につけておくべき資質・能力を、以下に示す。

【入学までに身につけておくべき資質・能力】

1. 本学で学ぶ上での基本となる基礎学力（数学・理科・国語・英語など、高等学校で学ぶ全ての教科・科目）と総合的な判断力
2. 専門分野に秀でた能力
3. 意欲的で明確な目的意識
4. 多様な活動実績や一芸に秀でた能力

各選抜において、上記【入学までに身につけておくべき資質・能力】の1～4のうち、いずれかを評価して入学を受け入れる。

※詳細はこちら



G1 学位授与方針

Graduation Policy / Diploma Policy

本学は、本学が定める教育目的及び教育方針に基づき、各学科所定の卒業要件単位を修得することを通して以下の学士力を身に付けた学生に対し、卒業を認定し「学士」の学位を授与する。

1. 「共通学士力」を身に付けている。
2. 各専門分野（学部・学科）における「専門学士力」を身に付けている。

〔2026年4月現在〕

E 教育課程表の編成・実施の方針

Education Policy / Curriculum Policy

G1ポリシーに掲げる学士力を身に付けさせるため、以下の方針で教育を行う。

1. 幅広い知識と理解力を養うとともに、共通学士力と専門学士力を身に付けさせるため、体系的な教養教育と専門教育のカリキュラムを編成する。
2. 学士力の向上を意識して学修させるため、各科目と学士力の対応関係を明示するとともに、科目間の繋がりを明確にしたモデルカリキュラムを示す。
3. 学士力の達成度を常に把握し、個々の学生に応じたきめ細かな教育を施すため、初年次から卒業までの継続的な少人数教育並びに個別的学修支援を行う。
4. 科目ごとの成績評価と、身に付けるべき学士力との対応関係に基づき、学修成果（学士力到達度）を明示する。

G2 学生の指導方針

Guidance Policy

本学学生の個性を重んじ、その成長と進路の自己設計のため、また、G1ポリシーに掲げる学士力を身に付けさせるため、以下の方針で学生の指導を行う。

1. 学内外の多様な正課外活動の体験を通して、社会の一員としての意識を醸成するための指導を行う。
2. キャリア教育並びに専門教育科目、研修等を通して、職業人としての意識を醸成するための指導を行う。

2. 課程・学科の教育方針／アドミッション・ポリシー

工学部	【教育方針】	【アドミッション・ポリシー】
電気電子工学課程	電気工学と電子工学を基盤として、システム、センシング、デバイスについて研究を行うと共に、学生が専門分野の知識と技術、さらには異分野との融合・学際領域も含む幅広い知識を修得し、俯瞰的視野を養う実践的教育を行うことにより、将来、ハードウェア、ソフトウェア両技術に柔軟に対応できる人材を育成する。	本学で定める入学条件に加え、以下の条件を満たす人の入学を強く希望する。 1. 電気電子工学に興味を持ち、この分野に関して自ら学び・自ら考え、さらに新しいことに自ら挑もうとする強い意志のある人 2. 今日の高度情報化社会における電気電子、医療、電力、自動車産業の分野で活躍し、自らの専門知識と技術で社会の役に立ちたいと考えている積極性のある人
情報通信工学課程	21世紀の豊かな人間社会を創る上で重要な技術基盤である情報通信技術をソフトウェア、ハードウェアの双方に関し深く教育・研究すると共に、異分野との融合・学際領域も含む幅広い知識を修得し、俯瞰的視野を養うことにより、それらを統合・発展させて社会に貢献できる人材を育成する。	高度情報化社会を支えている情報通信分野に関心を抱き、将来この分野で活躍したいとの意欲と目的を持ち、基礎学力を身に付け総合的な判断力を有する者、あるいは情報通信分野に秀でた能力を有する者、多様な活動実績等を有する者を求める。
都市工学課程	建設技術に関する学術を広く教育・研究すると共に、社会の要請に十分対応できる専門的知識及び科学的知識を身に付け、かつ事業あるいは技術のマネジメント能力を有し、異分野との融合・学際領域も含む幅広い知識・俯瞰的視野及び良識と倫理観をもち、地域社会において実践的な課題を解決する能力を備えた土木・建設技術者を育成する。	社会基盤の計画と建設および維持管理に関心をもち、土木分野におけるリーダーまたはプロフェッショナルとして、地域の歴史や風土を生かした未来をデザインし、心豊かに暮らせる個性的で良質な地域社会を創り出そうとする、その意欲と能力のある人を求める。
環境応用化学課程	応用化学および環境学の体系的教育を基礎として、材料開発とその管理・製造技術と、環境影響評価と管理、エネルギーおよび環境保全技術について学び、専門分野の知識・技術と幅広い知識・俯瞰的視野を修得し、もって持続可能な社会の実現および地域社会の発展をめざして創造的に活躍することのできる化学技術者・環境保全技術者を育成する。	材料・素材開発などの応用化学やそれを工業化するための化学工学技術、化学物質による人体・生態系への影響評価と公害防止などの環境保全技術に関心をもち、基礎学力と高い倫理観を身に付け、持続可能な社会を実現していくための工学に根ざした専門能力を築き上げる意欲を持つ人を求める。
建築学部	【教育方針】	【アドミッション・ポリシー】
建築学科	学生個々の主体的学びを促し、教育課程内外および国内外でのさまざまな議論の場を通じて自信と創造力を養い、建物の作り手、使い手双方の視点を兼ね備えた社会に貢献できる建築技術者・設計者を育成する。	● 本学科の教育理念を理解した上で、私たちの身近にある暮らしや地域／国際社会における事象に強い関心や興味を抱き、より豊かな暮らしと未来のための生活・地域環境づくりに創造的に、そして真摯に取り組む姿勢と、目標や夢、そして高い倫理観を持つ人を求める。 ● 将来、本学科で修得した知識と技能を活かして地域・社会で活躍する建築技術者／設計者を目指して努力しようとする人を入学試験により選抜する。
ライフデザイン学部	【教育方針】	【アドミッション・ポリシー】
産業デザイン学科	人々の生活を豊かにする製品や情報システムを総合的な見地から企画、設計、生産するために必要な感性と技術を教育・研究すると共に、それを創造的に作りあげることができる人材を育成する。	将来、デザイナーや各種クリエイターとして活躍したい、あるいはデザインの学びを様々な仕事に活かしたいと考えている積極的な意欲のある学生を求める。
生活デザイン学科	健康で文化的な生活を守り、住まいや地域社会などの基本的な生活手段を守りながら、安全で安心な暮らしと豊かな生活環境を総合的にデザインすることができる人材を育成する。	本学科の教育理念を理解したうえで、以下の事柄の二つ以上に向学心や意欲を有する学生を受け入れる方針とする。 1. 福祉・文化・環境などの領域における持続可能なまちづくりにかかわる学びへの向学心があること。 2. 生活・地域にかかわる実務的な知識・技術・デザイン力を身につけたいという具体的な目標を有していること。 3. 身の回りの住まいや暮らしに関心をもち、公共の福祉に貢献できるよう自己研さんを重ねるつよい意志や継続力があること。
経営デザイン学科	企業組織のマネジメント及び企業の環境マネジメントを中心とする経済・経営を学ぶと共に、情報技術を含む高いコミュニケーション能力と国際的なセンスを持ち、現代の経営スタイルを身につけた経営者、管理者、起業を志す人材を育成する。	● 経済学、経営学、会計学およびそれらをつなぐ技術としての情報通信技術（ICT）を、横断的に学ぶ意欲を持っていること。 ● 経営組織マネジメントの分野に関して、自ら学び、自ら考え、日常生活で生じる社会現象に興味・関心を持っていること。 ● 地域社会の持続的な発展のために、コミュニケーション能力を発揮して、地域社会の課題解決に取り組めること。

Ⅱ. 2027年度入学者選抜の概要

1. 募集人員

学部／ 課程・学科募集人員			入試区分					大学入学 共通テスト 利用選抜		一般選抜（A日程）		一般選抜 （B日程）	社会人特別選抜 外国人留学生特別選抜 編入学選抜
			AOVA 選抜（1期）	AOVA 女子特別選抜	指定校 推薦型選抜	公募制 推薦型選抜	AOVA 選抜（2期）	1期	2期	全課程・ 学科併願型	課程・学科 指定型		
			工学部	電気電子工学課程	120	22	4					28	4
	情報通信工学課程	120	22	4	28	4	4	15	4	15	20	4	
	都市工学課程	75	16	3	19	3	3	8	3	8	9	3	
	環境応用化学課程	50	11	2	13	2	2	5	2	5	6	2	
	小 計	365	71	13	88	13	13	43	13	43	55	13	
建築学部	建築学科	140	26	－	34	5	5	19	5	18	23	5	若干名
	小 計	140	26	－	34	5	5	19	5	18	23	5	
ライフデザイン学部	産業デザイン学科	80	18	－	20	3	3	10	3	9	11	3	若干名
	生活デザイン学科	80	18	－	20	3	3	10	3	9	11	3	
	経営デザイン学科	95	21	－	25	3	4	12	3	11	13	3	
	小 計	255	57	－	65	9	10	32	9	29	35	9	
合 計		760	154	13	187	27	28	94	27	90	113	27	若干名

2. 入試日程

入試区分		出願期間	試験日	合格者発表	入学手続期限
AOVA 選抜（1期）		2026年 9 月 14 日（月） 2026年 9 月 30 日（水）	2026年 10 月 14 日（水）	2026年 11 月 2 日（月） 15 時予定	2026年 11 月 30 日（月）
AOVA 女子特別選抜					
指定校推薦型選抜		2026年 11 月 2 日（月） 2026年 11 月 9 日（月）	2026年 11 月 19 日（水）	2026年 12 月 1 日（火） 15 時予定	2026年 12 月 22 日（火）
公募制推薦型選抜		2026年 11 月 30 日（月） 2026年 12 月 9 日（水）	2026年 12 月 18 日（金）	2026年 12 月 25 日（金） 15 時予定	2027年 1 月 15 日（金）
AOVA 選抜（2期）					
大学入学 共通テスト 利用選抜	（1期）	2027年 1 月 5 日（火） 2027年 1 月 29 日（金）	個別試験は課さない	2027年 2 月 19 日（金） 15 時予定	1次手続期限： 2027年 3 月 2 日（火） 2次手続期限： 2027年 3 月 10 日（水）
	（2期）	2027年 2 月 8 日（月） 2027年 2 月 24 日（水）	個別試験は課さない	2027年 3 月 12 日（金） 15 時予定	2027年 3 月 19 日（金）
一般選抜 （A日程）	全課程・ 学科併願型	2027年 1 月 5 日（火） 2027年 1 月 20 日（水）	2027年 2 月 4 日（水）	2027年 2 月 19 日（金） 15 時予定	1次手続期限： 2027年 3 月 2 日（火） 2次手続期限： 2027年 3 月 10 日（水）
	課程・学科 指定型		2027年 2 月 5 日（金）		
一般選抜（B日程）		2027年 2 月 8 日（月） 2027年 2 月 24 日（水）	2027年 3 月 5 日（金）	2027年 3 月 12 日（金） 15 時予定	2027年 3 月 19 日（金）
社会人 特別選抜	（1期）	2026年 10 月 5 日（月） 2026年 10 月 20 日（火）	2026年 11 月 19 日（水）	2026年 12 月 1 日（火） 15 時予定	2026年 12 月 22 日（火）
	（2期）	2027年 2 月 1 日（月） 2027年 2 月 16 日（火）	2027年 3 月 5 日（金）	2027年 3 月 12 日（金） 15 時予定	2027年 3 月 19 日（金）
外国人留学生 特別選抜	（1期）	2026年 10 月 5 日（月） 2026年 10 月 20 日（火）	2026年 11 月 19 日（水）	2026年 12 月 1 日（火） 15 時予定	2026年 12 月 22 日（火）
	（2期）	2027年 2 月 1 日（月） 2027年 2 月 16 日（火）	2027年 3 月 5 日（金）	2027年 3 月 12 日（金） 15 時予定	2027年 3 月 19 日（金）
編入学選抜		2026年 10 月 5 日（月） 2026年 10 月 20 日（火）	2026年 11 月 19 日（水）	2026年 12 月 1 日（火） 15 時予定	2026年 12 月 22 日（火）

Ⅲ. AOVA女子特別選抜概要

1. 求める学生像（アドミッション・ポリシー）

工学分野に強い関心と意欲を持ち高校在学中の学業成績、特に理数分野に秀でた能力に加え、論述力・表現力等を兼ね備え、明確な目的意識をもっている者。

2. 入試の特徴

工学分野に強い関心と意欲を持ち高校在学中の学業成績、特に理数分野に秀でた能力に加え、論述力・表現力等を兼ね備えている女子生徒について選抜します。高等学校長の推薦書は不要で、**他大学との併願**も可能であり、現役生だけでなく既卒者も受験できます。

3. 出願資格

次の（１）～（５）の条件をすべて満たしている者。

- （１）高等学校または中等教育学校を卒業した者および 2027 年 3 月卒業見込みの者。
- （２）通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者および 2027 年 3 月修了見込みの者。
- （３）学校教育法施行規則第 150 条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および 2027 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者。
- （４）工学分野に強い関心と意欲を持つ女子生徒。
- （５）高等学校におけるそれぞれの学科において、以下の学習成績の状況を満たす者。

■普通科（理数科含む）：全体の学習成績の状況が 3.3 以上かつ数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ）、理科（物理基礎または化学基礎）の学習成績の状況が 3.7 以上。

■その他の学科：全体の学習成績の状況が 3.5 以上かつ数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ）、理科（物理基礎または化学基礎）の学習成績の状況が 3.7 以上。

4. 対象学部・課程

工学部 電気電子工学課程
情報通信工学課程
都市工学課程
環境応用化学課程

5. 入試スケジュール

出願期間	2026 年 9 月 14 日（月）～ 9 月 30 日（水） 必着
試験日	2026 年 10 月 14 日（水）
合格者発表	2026 年 11 月 2 日（月） 15：00 予定
入学手続期限	2026 年 11 月 30 日（月）

6. 選抜方法

以下の各審査を総合的に評価して選抜します。（100 点満点）

試験項目	点 数	内 容
書類審査	30 点	「調査書」を本学独自の評価方法によって 30 点満点で点数化し、合否判定に利用します。
論述試験 （模擬講義）	40 点	15 分程度の志望課程・学科の模擬講義を受講し ^{※1} 、講義中で用いられるキーワードの説明の要約 ^{※2} と、講義の中で示される課題について論述します（100 字程度）。模擬講義の受講も含め、試験時間は 60 分です。 論述した内容から、講義内容を理解する力、文章表現力などを、評価します。 ※1：受講中にメモを取ることができます。 ※2：要約文の文字数の指定はありません。
面接	30 点	志望理由書を参考に 15 分程度の個別面接を行います。積極的に自己アピールすることも認められ、自分でまとめた資料や作品を持ち込むことも可能です。 ※情報通信工学課程では、基礎的な数学について質問することがあります。

7. 試験場

仙台（本学八木山キャンパス）

〒982-8577 宮城県仙台市太白区八木山香澄町 35 番 1 号

※駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

8. 試験の時間等

時間 学部／課程	9：00～10：00	10：20～11：20	11：20～12：10	12：30～
工学部・全課程	受験者入室	論述試験（模擬講義）	昼食	面接

9. 合格者発表

2026 年 11 月 2 日（月）15：00 予定

受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」に合否を開示します。なお、電話による問い合わせには応じかねます。

10. 入学手続

合格者発表後に受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」でご確認ください。

入学手続に関する郵送物はありません。受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」に掲載する「入学手続の手引き」等により、入学手続を期日までに行ってください。

なお、入学手続期限は 2026 年 11 月 30 日（月）です。入学手続は、「入学手続時納付金の納入」（P. 8 参照）を行ったうえで、受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」での「入学手続情報の入力」を行うことにより完了となりますので、注意してください。

11. その他

（1）本選抜の合格者全員を対象に入学金相当額（250,000 円）の奨学金を入学後に給付します（東北工業大学工学系女子進学支援奨学金制度）。詳細は P. 9 をご覧ください。

（2）AOVA 女子特別選抜は「併願可」であり、本学の AOVA 選抜（1 期）総合評価型への追加出願が可能です（追加の検定料は不要）。追加出願^{*1}を行った場合は、両選抜において合否判定の対象となります。

※1 同一の課程にのみ出願が可能です。

Ⅳ. 出願方法 (Web出願)・出願書類

1. 出願方法 (Web 出願)

受験ポータルサイト「UCARO (ウカロ)」へ事前登録が必要です。登録後、受験する選抜区分を選択し、出願登録を行ってください。また、本学の AOVA 選抜 (1 期) 総合評価型への追加出願を行う場合は、別途 AOVA 選抜 (1 期) への出願登録が必要となります。なお、Web 出願ページは出願受付開始日に公開します。

2. 出願書類

選抜区分	提出書類		
AOVA 女子特別選抜	顔写真データ (出願登録時にアップロード)	調査書	志望理由書

※座席配慮申請書 (配慮を希望する者のみ)

3. 出願書類提出上の諸注意

【写真】

- ・ Web 出願の手順に従ってアップロードしてください。
- ・ 写真は、最近 3 か月以内に撮影したもので、上半身、正面向き、無帽、背景が無地のものを使用してください。
なお、入学後学生証の写真として使用するので制服ではなく**私服**で撮影してください。
- ・ 試験当日の本人確認に使用しますので、試験当日と著しく異なってはいけません。

【調査書】

- ・ 文部科学省の指示する様式に従ったもので、出身高等学校長が証明し厳封したもの。ただし、出身高等学校の調査書発行が困難な場合は、出願資格 (5) が確認できる書類 (成績証明書など) を提出してください。

【志望理由書】

- ・ 本学所定の様式 (募集要項 P. 10 または本学 Web サイトからダウンロードして印刷) に志願者本人が記入したものを提出してください。

【座席配慮申請書】 ※ 配慮を希望する者のみ (座席配慮を希望・申請しない場合には、提出・郵送は不要です。)

- ・ 視力が著しく悪いなどで、高校時代に教室内での座席配慮を受けていた者で、論述試験においても座席配慮 (前から 1 ～ 2 列目の座席) を希望する場合は、事前に座席配慮の申請をすることができます。こちらで申請内容を確認し、座席位置を指定します。
- ・ 座席配慮を申請する場合は、本学所定の様式 (募集要項 P. 11 または本学 Web サイトからダウンロードして印刷) に必要事項を記入し、調査書等の出願書類に同封し期日までに郵送してください。その際、**視力検査結果 (写) 等の客観的に証明できる書類を必ず添付してください。**
- ・ なお、論述試験の試験室については、普段講義で利用している教室であり、後方の座席からでも十分に講義動画を視聴することができます。

【出願書類の送付】

- ・ Web 出願登録完了画面から宛名ラベルを印刷し、市販の封筒に貼付してください。宛名ラベルを印刷できないときは、封筒に直接宛名ラベルの内容を転記してください。その封筒に必要書類を封入し、**簡易書留**で郵送してください。**出願締め切り日必着**で、原則として大学窓口での直接受理は行いません。(当日消印有効ではありません。) また、受理した書類および検定料は、理由のいかんに関わらず返還いたしません。
- ・ 本学の AOVA 選抜 (1 期) 総合評価型への追加出願を行う場合は、「UCARO (ウカロ)」にて AOVA 選抜 (1 期) の出願登録を行ってください。出願登録完了後の郵送書類の画面に記載のとおり、追加出願分の書類提出の必要はありません。

4. 検定料

検 定 料	30,000 円
	コンビニエンスストア、クレジットカード、金融機関 ATM、インターネットバンキングのいずれかの支払い方法を選択できます。詳細については、本学 Web サイトの「入試情報」に掲載している「Web 出願ガイド」をご覧ください。 また、 <u>本学の AOVA 選抜 (1 期) 総合評価型への追加出願を行う場合は、出願登録完了後の郵送書類の画面に記載のとおり、追加出願分の検定料支払いの必要はありません。</u>

V. 試験に関する事項等

1. 試験当日の諸注意

【受験票について】

受験票の発行	2026 年 10 月 6 日（火） 10：00～
	受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」から、受験票（PDF 形式）を発行してください。A4 サイズ・縦向きで印刷し、試験当日は必ず試験会場に持参してください。受験票の郵送は行いません。

【受験上の留意事項】

- ・遅刻は、試験開始後 20 分まで認めます。
- ・受験票以外で机に出すことを許可するものは、鉛筆・鉛筆キャップ・シャープペンシル・消しゴム・鉛筆削り・時計（計時機能のみ）・ハンカチ・目薬・ティッシュペーパー（袋から出したもの）およびメガネです。
- ・試験室に時計はありません。
- ・昼食は各自用意し、試験室の自席で食事してください。

【不正行為の取り扱いについて】

- ① 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。
 - ア. 解答用紙等へ故意に虚偽の記入（出願時に本人以外の写真を提出することや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。）をすること。
 - イ. カンニング（メモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
 - ウ. 他の受験者に答えを教えるなどカンニングの手助けをすること。
 - エ. 配付された問題用紙を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
 - オ. 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
 - カ. 「はじめ。」の指示の前に、問題用紙を開いたり解答を始めたりすること。
 - キ. 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
 - ク. 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、IC レコーダー等の電子機器類を使用すること。
 - ケ. 「やめ。鉛筆を置いてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けたりすること。
- ② 次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、①と同様です。
 - ア. 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、IC レコーダー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身につけていたり手に持っていたりすること。
 - イ. 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
 - ウ. 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
 - エ. 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - オ. 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
 - カ. その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

2. 個人情報の取り扱いについて

出願書類に記載された、氏名、住所その他の個人情報および入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者の選抜、入学手続、入学前教育、入学後の学生支援、修学指導、学修成果に係る調査分析およびこれらに付随する業務を行うために利用します。その他の目的に利用することはありません。

3. 特別な配慮を必要とする入学志願者との事前相談

本学に入学を志願する方で、受験上および修学上で特別の配慮を希望する場合は、2026 年 8 月 7 日（金）までに下記連絡先まで申し出てください。相談の内容および時期によっては試験までに対応できず、特別措置による受験ができなくなることもありますので、ご了承ください。

〔連絡先〕 東北工業大学 入試広報課 022-305-3111

4. 入学手続

入学手続の詳細は合格者発表後に受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」でご確認ください。

入学手続に関する郵送物はありません。受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」に掲載する「入学手続の手引き」等により、入学手続を期日までに行ってください。

なお、入学手続は、入学手続期間内に下記該当の納付金を納入し、受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」での「入学手続情報の入力」を行うことにより完了します。入学手続時納付金は、学費とその他・委託徴収金の合計になります。

学部／課程・学科	入学手続時納付金
工学部（全課程）	973,660円
建築学部建築学科	973,660円
ライフデザイン学部産業デザイン学科	973,660円
ライフデザイン学部生活デザイン学科	838,660円
ライフデザイン学部経営デザイン学科	773,660円

- 〔注意〕 ・一旦納入された入学金は事情のいかんにかかわらず、返還いたしません。
・入学手続期間内に所定の手続きを行わなかった場合は、入学の意志がないものとみなします。
・入学手続を完了された方で、入学辞退を希望する場合は、2027 年 3 月 31 日（水）17 時（必着）までに入学辞退届と入学納付金返還請求書の提出を行えば、入学金を除く全ての納付金を返還します。

5. 納付金（学費等）

(1) 学費

2027 年度入学生に適用する学費は次のとおりです。

工学部（全課程）・建築学部（建築学科）・ライフデザイン学部（産業デザイン学科） 単位（円）

年次 費用	1 年次			2 年次	3 年次	4 年次	摘 要
	入学手続時	10 月	計	年 額	年 額	年 額	
入 学 金	250,000	—	250,000	—	—	—	入 学 時 の み
授 業 料	505,000	505,000	1,010,000	1,010,000	1,010,000	1,010,000	年額を 2 期に分納
設 備 負 担 金	160,000	160,000	320,000	320,000	320,000	320,000	
学 生 諸 費 分 担 金	10,000	10,000	20,000	20,000	20,000	20,000	
計	925,000	675,000	1,600,000	1,350,000	1,350,000	1,350,000	

ライフデザイン学部（生活デザイン学科） 単位（円）

年次 費用	1 年次			2 年次	3 年次	4 年次	摘 要
	入学手続時	10 月	計	年 額	年 額	年 額	
入 学 金	250,000	—	250,000	—	—	—	入 学 時 の み
授 業 料	385,000	385,000	770,000	770,000	770,000	770,000	年額を 2 期に分納
設 備 負 担 金	145,000	145,000	290,000	290,000	290,000	290,000	
学 生 諸 費 分 担 金	10,000	10,000	20,000	20,000	20,000	20,000	
計	790,000	540,000	1,330,000	1,080,000	1,080,000	1,080,000	

ライフデザイン学部（経営デザイン学科） 単位（円）

年次 費用	1 年次			2 年次	3 年次	4 年次	摘 要
	入学手続時	10 月	計	年 額	年 額	年 額	
入 学 金	250,000	—	250,000	—	—	—	入 学 時 の み
授 業 料	355,000	355,000	710,000	710,000	710,000	710,000	年額を 2 期に分納
設 備 負 担 金	110,000	110,000	220,000	220,000	220,000	220,000	
学 生 諸 費 分 担 金	10,000	10,000	20,000	20,000	20,000	20,000	
計	725,000	475,000	1,200,000	950,000	950,000	950,000	

(2) その他・委託徴収金（各学部／各課程・学科共通）

年次 費 用	1 年 次			2 年 次	3 年 次	4 年 次	摘 要
	入学手続時	10 月	計	年 額	年 額	年 額	
学生教育研究災害傷害保険 賠償責任保険	4,660	—	4,660	—	—	—	4 年 分
後 援 会 費	14,000	—	14,000	14,000	14,000	14,000	年 額
学 友 会 費	25,000	—	25,000	—	—	—	4 年 分
同 窓 会 費	5,000	—	5,000	—	—	20,000	入学時：入 会 金 卒業時：終 身 会 費
計	48,660	—	48,660	14,000	14,000	34,000	

〔注1〕 入学課程・学科によっては、上記のほか学外オリエンテーション経費等があります。これらは、入学課程・学科により納入金額が異なりますので、後日送付する入学式案内通知に同封する通知書により各々納入してください。

〔注2〕 本学では学園の施設整備資金の一部に充当させていただくため寄付金を募集しておりますが、あくまで任意の募集であり、入学以前にご協力をお願いすることは行っておりません。

6. 入学金優遇制度・工学系女子進学支援奨学金制度のご案内

(1) 入学金優遇制度

この制度は経済的な負担の軽減を図るため、入学予定者の兄弟姉妹が東北工業大学の学部・に在籍、または同時に入学^{*}する場合に、入学手続時に納付した学費のうち入学金（250,000 円）を対象として助成（給付）する優遇制度です。（※同時入学者については内 1 名が対象となります。）**詳細は、合格者発表後に受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」でご確認ください。**

【申請資格】

- ①東北工業大学の学部へ入学予定である。
- ②申請時に兄弟姉妹が本学の学部・に在籍している。または、同時に入学を予定している。
- ③入学手続の途中、または完了している。

(2) 工学系女子進学支援奨学金制度

AOVA 女子特別選抜の合格者全員を対象に入学金相当額（250,000 円）を入学後に給付します。**詳細は、合格者発表後に受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」でご確認ください。**

7. 入学前教育

本学では入学後の学修にスムーズに取り組むことができるよう、入学予定者に対して入学前教育を実施しております。詳細は合格者に別途通知します。

8. 入学前スクーリング

本学では、合格者を対象に、新生活の不安を払拭して大学に慣れてもらうための入学前イベント（入学前スクーリング）を 12 月 12 日（土）、2027 年 3 月 16 日（火）に実施予定です。

入学前スクーリングの詳細は合格者発表後に受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」でご確認ください。 大学生活をより楽しむために、ぜひご参加ください。

志望理由書

*記入に当たっては、黒色のボールペンを使用し、楷書で丁寧に記入してください。

出願番号

志望学部・課程	工学部		課程
フリガナ		学校名等	学校
氏 名			

○志願者本人が在籍している高等学校の学科における、以下の学習成績の状況を満たしていることを確認し、いずれかに ☒ してください。満たしていない場合、出願できません。

☐	普通科（理数科含む）：全体の学習成績の状況が3.3以上かつ数学（数Ⅰ、数Ⅱ、数A）、理科（物理基礎または化学基礎）の学習成績の状況*が3.7以上。
☐	その他の学科：全体の学習成績の状況が3.5以上かつ数学（数Ⅰ、数Ⅱ、数A）、理科（物理基礎または化学基礎）の学習成績の状況*が3.7以上。

※（「数学Ⅰ」の評定＋「数学Ⅱ」の評定＋「数学A」の評定＋「物理基礎」または「化学基礎」の評定）÷ 評定数

1. あなたが本学・上記課程を志望する理由を記入してください。
.....
.....
.....
.....
2. あなたが送りたい大学生活について記入してください。
.....
.....
.....
.....
3. 大学の卒業後の進路（将来就きたい職業など）について記入してください。
.....
.....
.....
4. 能力、資質、経験、資格、興味・関心などを基に、特にアピールしたいことを記入してください。
.....
.....
.....



未来のエスキースを描く。
東北工業大学

座席配慮申請書

出願番号		志願者氏名	
志望学部／課程		学校名等	
工 学部	課程	学校	
☐ 座席配慮（前から1～2列目の座席）を希望する。			
高校での 座席配慮 の内容			

※ 記入に当たっては、黒色のボールペンを使用し、楷書で丁寧に記入してください。

※ 上記の□にチェック（✓）してください。また、高校での座席配慮の内容を具体的に記入するとともに、視力検査結果（写）等の客観的に証明できる書類を添付してください。

2027年度

学生募集要項

総合型選抜

ア オ バ
A O V A女子特別選抜



TOHOKU INSTITUTE
OF TECHNOLOGY

未来のエスキースを描く。

東北工業大学

[お問い合わせ] 入試広報課

〒982-8577 宮城県仙台市太白区八木山香澄町35番1号

TEL.022-305-3111 FAX.022-228-1813

E-mail nyushi@tohtech.ac.jp

<https://www.tohtech.ac.jp>